愛知県立一宮北高等学校　部活動再開計画　【　　サッカー　　部】

１　今年度の部活動の目標及び運営方針

・部活動に積極的に取り組むことにより、健全な心身の成長を促すとともに、生きる力の育成や豊かな学校生活の実現を図る。
・健康及び安全に高い意識をもち、自身や集団でのけがや病気の予防、軽減に留意できる。
・主体的な活動をとおして、目標達成に向けて自主的に工夫して取り組むことができる。
・集団での活動のなかで、規範意識を高め、社会性を身につける。
・部活動指導ガイドラインに準じて、本校にあった活動を検討し、確立する。

２　「再開に向けた準備を行う」期間における計画策定

⑴　休業中の生徒の生活状況から考えられる配慮事項

・運動不足による体力低下　→　徐々に強度を上げていく。無理をしない。
・熱中症のおそれ　→　こまめに給水・休憩をとる。
・意識の差やコミュニケーション不足　→　ミーティングによる意思統一。
・活動場所や用具の整備不十分　→　トレーニング再開前に整備を重点的に行う。

⑵　部活動を再開する際の感染防止対策

ア　活動前の留意事項（部室・更衣室の対策を含む）
・更衣場所を部室と更衣室に分散させ、短時間で着替えるよう指導する。
・手洗いを行う。
・開始前の健康観察を行う。

イ　活動中の留意事項
・各個人が用意した飲料で十分に給水・休憩を行う。（共用ボトルを出さない）
・ランメニューを中心に行い、体力や持久力の回復に努める。
・接触プレーを行わず、選手間２メートル以上の距離を保った練習を行う。
・不要な大声を上げないようにする。
・ある一定の範囲内に選手が密集しないようなメニューを心がける。

ウ　活動後の留意事項（部室・更衣室の対策を含む）
・グラウンド整備、片付け、更衣にそれぞれ分散するように工夫する。
・更衣場所を部室と更衣室に分散させ、短時間で着替えるように指導する。
・手洗いを行う。

エ　対外的な練習試合等の留意事項（６月 15 日以降）
・感染拡大状況に鑑み、練習試合の設定を慎重に検討する。
・実施する場合は通常練習時に準じて感染防止対策を徹底する。
・試合時間や本数、人数などを制限し、可能な限り短時間の活動とする。